

「心に残る文化財子ども塾」指導案

日 時：令和8年7月6日（月）

場 所：浜田市立岡見小学校

対 象：5・6年生12名

指導者：5・6年担任

埋文センター職員1名

1 主題 はにわ作り体験と浜田市（島根県）の古墳時代

2 本時のねらい

○浜田市や島根県の遺跡や古墳を知ること、地域の歴史・文化についての理解・関心を高める。

○はにわ作り体験を通して、古代の人々の生活や文化への理解を深める。

3 本時の展開

時間	学修活動	指導者の支援及び留意点	準備物
9:30～ (10分)	はじめの会 ・本時のねらい ・講師紹介		【学校】 ・タブレット ・テレビ ・長机 ・埴輪の見本 【センター】 ・USB ・遺物地図 ・資料 ・粘土 ・加工具 ・手順のプリント 【児童】 ・新聞紙 ・水入れ ・ラップをまいたトイレ ペーパーの芯 ・粘土板 ・ヘラ ・汚れてもよい服
9:40～ (10分)	身近なところにある遺跡や古墳について知る	○学校周辺（浜田市内）や島根県にも遺跡や古墳があることを示す。	
9:50～ (10分)	「はにわ」について学ぶ	○「はにわ」がどのようなものであったか、写真等で説明し、体験活動の動機づけとする。	
10:10～ (20分)	はにわ作り準備		
10:20～ (85分)	はにわ作り体験		
12:15	終わりの会		